

子ども医療費



私の視点「なぜここを質問したか」

近隣でも高校生世代まで医療費助成を行う自治体が出てきた。宇美町も子育てしやすい町を目指すのであれば、拡充は喫緊の課題ではないか。

なるみ けいや
鳴海 圭矢 議員

子ども医療費助成のさらなる拡充を

答弁 (町長) 国や県、近隣自治体の動向を注視したい

録画配信は
こちらから▶



- 問** 本町の高校生世代の人数は。 **答** 住民課長 本年4月1日時点では1159人。
- 問** 国保特別会計の中で中学生以下の医療費と割合は。 **答** 住民課長 令和6年度の実績は、総医療費約28億7000万に対して2億3000万円であり8%となる。
- 問** 高校生世代までの医療費を無料化した場合、どの程度の予算が必要になるか。 **答** 住民課長 令和7年度の子ども医療費歳出予算は、約1億7000万円。助成を高校生世代まで拡大して、自己負担なしとした場合、約2億2000万円となり約5000万円増となる。これにシステム改修などの事務費が別途約400万円かかる見込み。
- 問** 自治会の要望により設置した防犯灯の台数。また、LED化率と完全LED化の時期は。 **答** 都市整備課長 自治会の要望で設置した防犯灯の数は約2580台。町内全体のLED化率は令和7年3月末現在、77・33%で、約2年後に完全LED化の見込み。
- 問** 自治会で費用負担している防犯灯の電気代や消防団活動費を、平等性の観点から公費負担とする考えは。 **答** 町長 電気代については、LEDの実施効果を見極めたうえで、状況を調査し検証していきたい。消防団活動費については、消防団運営交付金要綱の改正で、各分団に支払われている交付金は役職や人数に応じて交付されており、円滑な消防団運営が図られているため、現時点では公費増額は考えていない。いずれにしても二つのご提案については、公平性を担保し、日々検証を続けていく。
- 問** 高校生世代までの医療費が無料になれば、子育て世代の定住促進や人口増加といった町の活性化につながるかと考えるが、町の考えは。 **答** 住民課長 医療費助成の拡充は少子化対策、子育て世代の定住促進や町の人口増加、子育て家庭への経済的支援として有効であることは十分に認識している。一方、医療費を無料にすると受診件数が増えるという国の分析もあるため、医療費削減の観点から自己負担は必要であるという見方もある。
- 問** 子育てしやすい町の実現のためには、子ども医療費助成拡充を前に進めていく必要があると思うが、町長の考えは。 **答** 町長 高校生までの医療費の助成が全国的に拡大傾向であることは認識している。本来ならば、これは国が予算をしっかりと担うべきである。次代を担う大切な子どもたち



質問を終えて
今後、高校生世代の医療費助成拡充は広がっていくと思われる。本町も現状にとどまることなく、積極的な姿勢を示してほしい。



子どもたちが安心して医療を受けられる町に

が必要な医療サービスを公平に受け取ることができるように国や県、糟屋郡内の動向を注視していく必要がある。

自治会



私の視点「なぜここを質問したか」

自治会加入者が負担している防犯灯の電気代や消防団活動費は平等性の観点から、公費負担が適当だと考え、見解を求める。

くろかわ さとる
黒川 悟 議員

防犯灯電気代等の公費負担を

答弁 (町長) 公平性を担保し、日々検証していく

録画配信は
こちらから▶



- 問** 自治会の要望により設置した防犯灯の台数。また、LED化率と完全LED化の時期は。 **答** 都市整備課長 自治会の要望で設置した防犯灯の数は約2580台。町内全体のLED化率は令和7年3月末現在、77・33%で、約2年後に完全LED化の見込み。
- 問** 自治会加入率の推移は。 **答** 地域コミュニティ課長 現在68・33%で、前年度比約2ポイントの減少となっており、今後も加入率は低下していくと推察している。
- 問** 転入世帯に対する自治会加入促進は重要と考えるが取組は。 **答** 地域コミュニティ課長 新たに宅地開発が行われる際、不動産会社や開発業者と事前協議を行う段階で、自治会加入促進の要請を行っている。役場窓口でチラシを配布するとともに、地域コミュニティ情報
- 問** 自治会で費用負担している防犯灯の電気代や消防団活動費を、平等性の観点から公費負担とする考えは。 **答** 町長 電気代については、LEDの実施効果を見極めたうえで、状況を調査し検証していきたい。消防団活動費については、消防団運営交付金要綱の改正で、各分団に支払われている交付金は役職や人数に応じて交付されており、円滑な消防団運営が図られているため、現時点では公費増額は考えていない。いずれにしても二つのご提案については、公平性を担保し、日々検証を続けていく。



質問を終えて
住民全てが受益者であり、平等性の観点からも検討すべき課題だ。今後のさらなる協議を期待したい。



犯罪防止や交通安全のための防犯灯